

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和2年10月8日(2020.10.8)

【公開番号】特開2018-92255(P2018-92255A)

【公開日】平成30年6月14日(2018.6.14)

【年通号数】公開・登録公報2018-022

【出願番号】特願2016-233130(P2016-233130)

【国際特許分類】

G 06 Q 50/04 (2012.01)

G 05 B 19/418 (2006.01)

G 06 N 20/00 (2019.01)

【F I】

G 06 Q	50/04	
G 05 B	19/418	Z
G 06 N	99/00	1 5 3

【手続補正書】

【提出日】令和2年8月24日(2020.8.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

割当対象物を割当先に割り当てる割当計画に対して、当該割当計画を変更する指示または新たな割当対象物を前記割当先に割り当てる指示を受け付ける指示受付手段と、

前記割当計画と前記指示受付手段により受け付けた指示内容とを教師データとする教師データ生成手段と、

を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】

前記教師データ生成手段は、前記割当計画と前記指示受付手段により受け付けた指示内容との組を教師データとすることを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項3】

前記指示受付手段により受け付けた変更指示または新たな割当指示について、予め定められた候補のいずれに該当する指示であるかを特定する指示内容特定手段をさらに備え、

前記教師データ生成手段は、前記割当計画と前記指示内容特定手段により特定された指示内容との組を教師データとすることを特徴とする請求項2に記載の情報処理装置。

【請求項4】

前記変更指示または新たな割当指示の内容と前記予め定められた候補との差分を、各候補について評価する評価手段をさらに備え、

前記指示内容特定手段は、前記評価手段による評価値が最も高い候補を、前記指示内容として特定することを特徴とする請求項2または3に記載の情報処理装置。

【請求項5】

前記割当計画を表示する表示手段をさらに備え、

前記指示受付手段は、前記割当計画が表示される画面において変更指示または新たな割当指示を受け付けることを特徴とし、

前記表示手段は、さらに、前記割当計画に対して前記予め定められた候補を示す情報を付加して表示することを特徴とする請求項2乃至4のいずれか1項に記載の情報処理装置

。

【請求項 6】

前記教師データ生成手段により生成された教師データを学習した結果を用いて割当ルールを生成する割当ルール生成手段をさらに備え、

割当計画は、前記割当ルール生成手段により生成された割当ルールに基づき作成された割当計画であることを特徴とする請求項2乃至5のいずれか1項に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

情報処理装置の指示受付手段が、割当対象物を割当先に割り当てる割当計画に対して、当該割当計画を変更する指示または新たな割当対象物を前記割当先に割り当てる指示を受け付ける指示受付工程と、

前記情報処理装置の教師データ生成手段が、前記割当計画と前記指示受付工程により受け付けた指示内容とを教師データとする教師データ生成工程と、

を備えることを特徴とする情報処理方法。

【請求項 8】

コンピュータを、割当対象物を割当先に割り当てる割当計画に対して、当該割当計画を変更する指示または新たな割当対象物を前記割当先に割り当てる指示を受け付ける指示受付手段と、

前記割当計画と前記指示受付手段により受け付けた指示内容とを教師データとする教師データ生成手段として機能させるためのプログラム。